1.	講座名	Uptaneを利用したOTA Update基礎講座
2.	講座概要	2021年1月の道路運送車両における保安基準の改正により、サイバーセキュリティ及びソフトウェア更新に関する規制(※)が導入され、規制への対応が義務化されます.これを受け、OTA(Over The Air:無線通信を経由してデータを送受信すること)によるソフトウェア更新の導入が必須となってきています. 本講座では、上記規制の背景及びOTAフレームワークの1つである「Uptane」を取上げ、OTA Updateの基礎とUptaneの機能及びセキュリティ対策をUptaneテストベッドを用いた演習を通して学習します.
		※サイバーセキュリティ規制:UN-R155、ソフトウェア更新規制:UN-R156
3.	想定する受講者	自動車業界のソフトウェア技術者
4.	習得する技術	・OTA、Uptaneに関する基礎 ・UptaneによるOTAセキュリティ対策手法
5.	受講の前提条件	情報セキュリティの基礎的な用語を理解していること
	日数(時間数)	2日(1日目:6時間、2日目:6時間)
7.	最大受講人数	20名
8.	セミナー講師	名古屋大学 倉地亮、高田光隆 テクノプロ 納庄実菜、大林茂雄、河合聡
9.	受講者の制限	特になし
10.	実習機材	以下のソフトウェアを実行できるWindowsPCをご用意ください. ・Oracle VM VirtualBox(仮想化ソフトウェア) ・Vagrant(仮想環境構築ソフトウェア) ・Microsoft PowerPoint
11.	到達目標	・OTA UpdateとUptaneに関する基礎知識を理解する. ・テストベッドを利用した演習を行い、Uptaneの機能を学ぶ. ・脅威に対してUptaneが防御出来ているかどうかを判定する.
12.	講座計画	 1日目 OTA Update基礎 Uptane基礎 OTAテストベッド概説 OTA Updateの演習 2日目 メタデータ変更による攻撃の演習 OTAの要求分析 グループ演習と発表 まとめ
13.	その他の情報	本講座はオンラインでの開催を予定していますので、マイクの準備をお願いします.